



高校×地域×行政がつながり、
地域を良くしていくためのプロ
ジェクトです☆



静岡県牧之原市

「地域リターン育成プロジェクト」

これまでのあゆみ

2015年
2016年 対話の基礎力を身につける

1st STEP



2nd STEP

2017年 対話を授業の一環として位置づけ、学び合いの場での実践を通じて成果を発表

大事にした4つのテーマ

第2次牧之原市総合計画の重点戦略に掲げる4つのテーマ

- 教育環境
 - 雇用環境
 - 住環境
- 思いが実現できるまちづくり

OST（オープンスペーステクノロジー）を用いた対話



自分で考え、仲間とつながり答えをつくる姿勢を大事にするため、OSTの手法をメインに実施しました。



「地域リーダー育成プロジェクト」とは？

目的は？

高校と地域が連携協働し、以下のような人材を育成することを目的としています。

- ①地域に誇りを持つ ②将来、地域を担う ③地域の課題解決に貢献する



運営等

- 学び合いの場デザイン会議
(榛原・相良高校生徒、担当教員、市民ファシリ、市)
- ファシリテーター研修

対話の場

学び合いの場

【参加者】

- ・ 県立榛原・相良高校生徒、教員
- ・ 県内外の大学生
- ・ 大人(以下、50音順：株式会社日水コン、JAハイナン、しずてつジャストライン株式会社、島田信用金庫、榛原総合病院、富士山静岡空港株式会社、牧之原警察署、牧之原市自治会地区長会、牧之原市商工会、牧之原市役所牧之原消防署、矢崎総業株式会社)

「学び合いの場」の軌跡をみよう！



どんなプロジェクトが誕生したの？

全部で**17**のプロジェクトが誕生しました。

その中で、特に具体化に向けて推進していく4つを紹介します♪

外国人と高校生の交流の場を設ける



外国人と高校生の交流の場を設けよう

- 目指す姿 外国人、高校生、大人が繋がり、互いの地域や言葉を知る
 主体 海外との繋がりをもつ市内企業、高校生、市民ファシリテーター
 参加者 外国人従業員

「茶摘み体験を目玉にして県外から人を呼び込む」プロジェクトと掛け合わせ、市の特産である茶を用いて、外国人と交流を行う。

学生と地域のつながりを深める



学生と地域のつながりを深めよう

- 目指す姿 学生と大人がつながる。地域の人が学校に、高校生が地域に関わる
 主体 市民(まちづくり団体役員等)、高校生
 参加者 高校生、市民

榛原高校の文化祭でCLIPの部屋を設置し、高校生と地域の人が自由に対話をする場をつくる。

地域のママのお手伝いをしよう



地域のママのお手伝いをしよう

- 目指す姿 ママが助かり、子どもも協力する人も楽しく過ごす
 主体 高校生、市民ファシリテーター
 参加者 市民(地域で子育てをする人)、高校生、民間託児事業者

高校生や高齢者が子どもと一緒に過ごし、子育てで大変なお母さんの手助けをする。

地域医療について理解を深めよう医療講演会



地域医療に理解を深める講演をしよう

- 目指す姿 市民が地域医療について理解を深める
 主体 市内の総合病院
 参加者 学生、市民、地域の医療・介護従事者

学生や地域の人と医療従事者との対話を通し、医療の現状や良さを知ってもらい、医療への興味を引き出す。

ママと高校生の交流会を開催(H30.1.21)



今後について聞かせて！

対話を通して生まれたプロジェクトの実践を通し、思いが実現に向けて踏み出していくことを体感することで、行動を起こす力をつける場を広げていきます。